

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 5 月 31 日 (2007.5.31)

【公開番号】特開 2002-254393 (P2002-254393A)  
 【公開日】平成 14 年 9 月 10 日 (2002.9.10)  
 【出願番号】特願 2001-55419 (P2001-55419)  
 【国際特許分類】

**B 2 6 D 5/08 (2006.01)**

【F I】

B 2 6 D 5/08 D

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 4 月 10 日 (2007.4.10)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 長尺媒体の長手方向に対して略垂直に可動する可動刃と、該可動刃を動作させるための動力源であるモータと、該モータの回転力を伝達して可動刃に垂直動作させるための駆動力に変換する伝達変換手段とを備え、上記可動刃をモータにより動作させて長尺媒体を切断する長尺媒体切断装置において、上記モータの駆動電流値及び駆動回転数を制御する制御手段を備え、該制御手段は、可動刃の長尺媒体に対する接触前は第 1 の駆動電流値帯及び第 1 の駆動回転数帯でモータを制御し、可動刃が長尺媒体に接触後は第 1 の駆動電流値帯よりも高い第 2 の駆動電流値帯及び第 1 の駆動回転数帯よりも低い第 2 の駆動回転数帯でモータを制御することを特徴とする長尺媒体切断装置。

【請求項 2】 上記第 2 の駆動回転数帯として、比較的高い駆動回転数帯と比較的低い駆動回転数帯との高低 2 段の駆動回転数帯を設定し、上記制御手段は、伸縮性を有する長尺媒体を切断する場合に、可動刃が長尺媒体に接触してから可動刃が長尺媒体に切り込み始めるまでの間は上記比較的高い駆動回転数帯でモータを制御し、可動刃が長尺媒体に切り込み始めてからは上記比較的低い駆動回転数帯でモータを制御することを特徴とする請求項 1 に記載の長尺媒体切断装置。

【請求項 3】 長尺媒体の種類に対応して、上記駆動電流値帯及び駆動回転数帯を変更することを特徴とする請求項 1 又は 2 のいずれかに記載の長尺媒体切断装置。

【請求項 4】 長尺媒体を搬送する搬送手段と、該搬送手段による搬送経路の上記可動刃に対して上流側に設けられ、印刷データに基づいて長尺媒体に印刷する印刷手段とを備え、印刷手段による印刷後、搬送手段により長尺媒体を搬送し、切断手段により長尺媒体を切断して、所望の印刷がなされた所望の長さの印刷物を得る長尺媒体印刷装置において、上記切断手段として請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載の長尺媒体切断装置を用いたことを特徴とする長尺媒体印刷装置。

【請求項 5】 前記長尺媒体切断装置に電力供給を行うバッテリー電源を備えていることを特徴とする請求項 4 に記載の長尺媒体印刷装置。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0008  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0008】

また、長尺媒体の種類に対応して、上記駆動電流値帯及び駆動回転数帯を変更するようにしても良い。また、長尺媒体を搬送する搬送手段と、該搬送手段による搬送経路の上記可動刃に対して上流側に設けられ、印刷データに基づいて長尺媒体に印刷する印刷手段とを備え、印刷手段による印刷後、搬送手段により長尺媒体を搬送し、切断手段により長尺媒体を切断して、所望の印刷がなされた所望の長さの印刷物を得る長尺媒体印刷装置において、上記切断手段として請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載の長尺媒体切断装置を用いるようにしても良い。また、請求項 5 に記載のように、長尺媒体切断装置に電力供給を行うバッテリー電源を備えることができる。